

各位

株式会社デリクックちくま
代表取締役社長 北澤 英行

食中毒事故に関するお詫びとお知らせ

この度、株式会社デリクックちくま第一工場(長野市篠ノ井)にて、12月1日(水曜日)に製造した給食を喫食されました7グループ様におかれまして、ウェルシュ菌による食中毒事故が発生いたしました。

発症されました患者様には多大な苦痛とご迷惑をおかけしましたことを心より深くお詫び申し上げます。また、関係者の皆さまにも多大なご迷惑とご心配をお掛けしていること重ねて深くお詫び申し上げます。

本日、12月10日(金曜日)長野市保健所様より営業停止処分を受けましたので下記にお知らせいたします。

記

1. 食中毒事故の内容について

12月1日(水)に弊社第一工場で製造の給食を喫食されました7グループ様より食中毒と疑われる症状を発症している方がいる旨の連絡をいただきました。12月3日、4日、6日に長野市保健所様で当該献立の保存検査、製造従事者の検便検査、工場立入検査を行い、発症された方の検便検査から弊社で製造した給食が原因であることが判明し、弊社第1工場が原因施設と断定されました。

なお、現在のところ、当日製造した他の給食、お弁当を喫食されましたお取引様、お客様からの健康被害の申し出はございません。

2. 行政処分の内容について

処分工場	: 長野市篠ノ井小森428 第1工場
所轄保健所	: 長野市保健所
処分年月日	: 令和3年12月10日(金曜日)
処分の理由	: 食品衛生法第6条第3号の規定に違反した為
営業停止期間	: 令和3年12月10日(金曜日)~令和3年12月12日(日曜日)の3日間
営業停止範囲	: 第1工場 惣菜製造ライン
原因物質	: ウェルシュ菌
患者数	: 発症者数149名

3. 再発防止策について

弊社では、日頃より大量調理を行う事業者として衛生管理と従業員教育を徹底してまいりましたが、この度この様な事故を発生させたことにつきまして、改めて深くお詫び申し上げます

今般の処分を厳粛に受け止め食の安心安全の確保に向けて全社一丸となり、衛生管理体制を一層強化・徹底し今後の信頼回復に努めてまいります。つきましては、本日「安全対策プロジェクトチーム」を立ち上げ再発防止策の具体的取組を開始いたしました。改めて実行状況につきましてご報告いたします。

末筆となりますが、体調を崩された患者様の一日も早い回復を心よりお祈り申し上げます。

【本件についてのお問合せ先: 北澤工場長、山崎品質管理室長 Tel 026-292-0986】

以上